『モノと情報の流れとムダを見つける目を工場見学と座学で養う2日間』（西日本会場）
（来場のみ、オンライン参加無し）

モノと情報の流れとIE的モノの見方、考え方を演習を交えて学ぶ

本コースは、「モノと情報の流れ」「IE的モノの見方・考え方」「ムダ取り」改善を**座学と演習**で学び、更に改善を積極的に進める**先進工場の見学と実習**で、改善の実践法を体感するセミナーです。演習と現場実習では、グループワークを通じてさまざまな企業の参加者との交流により、より効率的にIE的モノの見方・考え方や改善の進め方を体得することができます。

＜実習見学先の紹介：（株）イシダ滋賀事業所＞
創業125年の歴史を持つ、京都発祥の計量機器（ハカリ）メーカー。数々の世界初、業界初の計量システムを開発し、業界のパイオニアとしてリードしています。ものづくり改善活動では、デジタル屋台や大型機器の流れ化生産ライン、ITによる在庫の診える化等、多くの改善のアイデアをご紹介頂けます。

定員 30名

講座名　『モノと情報の流れとムダを見つける目を工場見学と座学で養う2日間』（西日本会場）

日　時　2025年 7月 28日（月）　09:00～17:00　並びに
2025年 7月 29日（火）　09:00～17:00 の2日間

対　象　生産現場改善を目指す全ての方

会　場　（株）イシダ 滋賀事業所および近隣会場（来場）
滋賀事業所は滋賀県栗東市に位置します

受講料

日本IE協会・他地区協会会員	72,600円
日本生産性本部　賛助会員	83,600円
一般	88,000円

（一名様につき　税込み・テキスト代込み）

参加特典

講　師　日本IE協会専任講師　香川改善オフィス　代表 香川　博昭　氏
「ムダ取りの実践 7つのムダはこうつぶす」を1冊進呈します

お申込みはこちらから
https://www.j-ie.com/seminar/koukai kouza/CZ02/

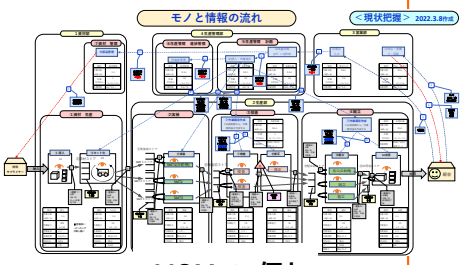
未来響創®
IEで拓くモノづくりとサービスの新たな価値

日本インダストリアル・エンジニアリング協会
〒102-8643 東京都千代田区平河町2-13-12
TEL 03-3511-4062　　FAX 03-3511-4069
E-mail　jiie@j-ie.com　　https://www.j-ie.com/

担当：　青木

プログラム

※ 内容や順序は変更になることがあります

7月28日（月） 9:00～17:00	＜午前　座学＞ ⑴. 改善について ⑵. ムダ取り ⑶. 改善のステップ ⑷. 分析の進め方 （稼働分析、作業分析） ⑸. 標準作業 （昼食） ＜午後　演習＞	ＩＥ的モノの見方・考え方 ７つのムダ、ムダ着眼の３つのポイント ・ムダ取り実践の4ステップ 事例1：3S,ECRSによるムダ取り 事例2：作業（動作・運搬）のムダ取り ・作業者･工程間(手待ち・つくり過ぎ・在庫)のムダ取り ・ワークサンプリング分析 ・ビデオ分析 タクトタイム、作業手順、標準手持ち ＊ムダ取りの実践方法の演習 （お弁当を配ります） 実際に組立ラインを作り、改善の実践方法を演習する
7月29日（火） 9:00～17:00	＜午前　座学,事例研究＞ ⑴. 工場全体の流れづくり ⑵. モノと情報の流れ図（ＶＳＭ）の描き方 （昼食は各自） ＜午後　工場見学と研究会＞ ⑴. 工場見学: (株)イシダ 滋賀事業所 ・会社概要・改善事例のご紹介 ・ライン見学・改善事例見学 ・質疑・応答 ⑵. 研究会 ・モデルライン（見学ライン）について現状を描く ・モデルライン（見学ライン）について ⑶.今後の改善活動に向けた課題を抽出する ・工場へのご提案	 模擬ラインによる演習風景  VSMの例

講師紹介

日本IE協会　専任講師
香川改善オフィス　代表　香川　博昭　氏

1958年大阪府生まれ。関西日本電気㈱生産革新推進室を経て、現在、香川改善オフィス代表を務める。企業の「改善」指導（コンサルタント）、現場改善関係のセミナー講師として活躍する傍ら、「実践IEの進め方」、「現場改善力」、「事例でわかる標準化」、「事例でわかる設備改善」などの著作がある。

国内から海外まで種々のモノづくり工場で、生産革新活動（Q：品質向上、C：生産性向上、D：リードタイム改善）の指導を担当。机上の理論ではなく、現場での実践型指導を得意とする。

申込方法

① ホームページからお申込みください。
https://www.j-ie.com/seminar/koukai kouza/CZ02/

② 申込受付け後、おおよそ開催2週間前に参加証、請求書を郵送いたします。
開催日1週間前よりキャンセル料が発生しますので、代理の方をご派遣下さい。
※ 同業、競合の方につきましては、参加をお断りする場合がございます。